

企業法

本試験

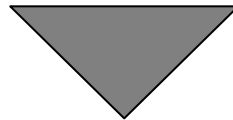
問題 15 会社法上の社債に関する次の記述のうち、正しいものの組合せとして最も適切な番号を一つ選びなさい。(5 点)

～ 略 ～

イ. 会社は、社債原簿管理人を定め、社債原簿に関する事務を行うことを委託することができる。

《解答 15》

イ. 本肢の記述は正しい。会社は、社債原簿管理人を定め、社債原簿に関する事務を行うことを委託することができる (683 条)。



短答公開模試

問題15 社債に関する次のア～エまでの記述のうちには、正しいものが二つある。その記号の組合せの番号を一つ選びなさい。

～ 略 ～

エ. 社債発行会社は、社債原簿管理人がある場合には、社債原簿をその本店に備え置く必要はない。

《解答 15》

エ. 正 会社は、社債原簿管理人を定め、会社に代わって社債原簿の作成及び備置きその他の社債原簿に関する事務を行うことを委託することができる (683 条)。そして、社債発行会社は、社債原簿をその本店 (社債原簿管理人がある場合にあつては、その営業所) に備え置かなければならない (684 条 1 項)。

すなわち、社債発行会社は、社債原簿をその本店に備え置かなければならないが、社債原簿管理人がある場合には、その営業所に備え置けばよく、本店に備え置く必要はない。